

- ◎向日市民憲章◎
- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
 - 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
 - 1 働くよこびと心のふれあいを大切にしましょう
 - 1 すくれた教育と文化を育てましょう
 - 1 明るいくらしと福祉のまちをきずきましよう

みんなで歌おう

ダ・カーポ わたしの向日市
が歌う

都はるみ 向日ふるさと音頭
が歌う

市のうた・音頭

あさ やけそらをそめ—て— 空うがはじ—ま—る
— いらばんでんし が—まら を かけぬけてい く—
つとめにい—そ—ぐ— ひ だ たら の あしお—ど—
ランドセルのこども— たら の わら いごえ— そして
あ さ の— かお り が よ く— に あ う— — い さ て
い る て— かん じ て い ま す— む こ お ま
ら わ た し の す き な— ま ら だ か ら
わ た し の す き な ま ら だ か—ら—

はる—は— さくら—の— ふるさと—だよ—
り むこうじんじはは みやびどの
むかしつたえる はなもよう むこうじまは
むこうじまは ふるさとおんど
サアサうたって ひとおどりサ アサみんなて ひとおどり

本日 '80 向日市まつりで発表

PM 1:00

わたしの向日市

朝焼け空を染めて 今日が始まる
一番電車が町を駆けぬけてゆく つとめに急ぐ人たちの足音
ランドセルの子供たちの笑い声
そして朝の香りがよく似合う 生きていって感じています
向日市 わたしの好きな町だから
わたしの好きな町だから
わたしの好きな町だから
わたしの好きな町だから

長い時の流れを 踏みしめながら
明日に向かって町はあゆんでゆく
昔むした古い神社の石段
歴史をたたえた池の水の色
そして青い若葉がよく似合う
はるかな時に語りかけた
向日市 わたしの好きな町だから
わたしの好きな町だから
わたしの好きな町だから

いつもやさしい人たちにありがとう
青い空と緑の風がありがとう
そしてこの町にありがとう
素敵な笑顔をかわしたい
向日市 わたしの好きな町だから
わたしの好きな町だから
わたしの好きな町だから

向日ふるさと音頭

一春は さくらの ふるさと便り
向日神社は 宮人の
昔 つたえる 花模様
向日 じまはは
向日 じまはは ふるさと音頭
さあさ 唄って ひと踊り
さあさ みんなで ひと踊り

二夏は 踊りの ゆかたが似合う
古い都の 夢を秘め
みどり ゆたかな 町景色
向日 じまはは
向日 じまはは ふるさと音頭
さあさ 唄って ひと踊り
さあさ みんなで ひと踊り

三秋は 紅葉の 西山めぐり
丘の遺跡は 色そえて
ひと目 絵になる 美しさ
向日 じまはは
向日 じまはは ふるさと音頭
さあさ 唄って ひと踊り
さあさ みんなで ひと踊り

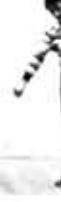
四冬は 小雪の 小畑の川に
誰の願いか 笹の舟
竹が 人呼ぶ 春を呼ぶ
向日 じまはは
向日 じまはは ふるさと音頭
さあさ 唄って ひと踊り
さあさ みんなで ひと踊り

向日ふるさと音頭の踊り方

◎前奏 16呼吸開いて、チョンチョンがチョンと回
拍手(ただし、何処から始めてもよい)
(1)の踊り
a 右足より3歩前進し、
4歩目の右足のかかと
に軽く添える。
手は右手をかざし、左
手は右手の肘の所に添
える。
b 同の動作を左足より始
め、くり返す(8呼吸間)



(2)の踊り
直立の姿勢のまま、額
の所で鉢巻を元氣よく
くり返す(8呼吸間)



(3)の踊り
左足から1・2・3・
4が左足、5・6が右
足、7・8が左足で自
分のまわりを一周する
手は合わせ返し、即右
足を出した時は右手が
上で左手が下、以上を
4回くり返し元の位置
に戻る。(8呼吸間)



(4)の踊り
a 右足より3歩前進(円
周に添って歩く)、4



b 左足より同の動作をくり返す。(8呼吸間)



(5)の踊り
右足を一歩前に踏み込んで、両手は体前交差し斜下に開く、出した右足を元に戻して、拍手はチョンチョンがチョンと(顔の前で)以上をくり返す(8呼吸間)
△振付▽小倉美津子(仏大助教授)